

ACKG

## 売上高目標 2年前倒し達成

来月下旬に新中計公表

ACKGグループは、2018年9月の通期連結業績が、中期経営計画「ACKG2013」最終年度の計画目標値を前倒し達成する見通しとなったことから、新たな中期経営計画を策定する。9月下旬に公表する予定だ。

同社は14日、18年9月の通期連結業績予想を見直し、前回予想に比べ売上高を9・5%増の520億円、営業利益は26・7%増の19億円、経常利益は14・1%増の17億円、当期純利益も13・6%増の10億円といずれも上方修正した。すべての指標で過去最高を更新し、6期連続で増収増益となる。

13年からスタートした現中計では、計画最終の20年9月期における売上高目標を500億円と設定していた。今期は前期から引き続き国内外とも順調に受注高を拡大し、生産面でも原価管理、品質管理の強化に努めてきた。ここ数年の施策の効果が発現。プロジェクトが順調に進捗した結果、通期の売上高が520億円まで積み上がり、中計目標値を2年前倒しで達成する見通しとなった。